

令和5年度 第4回 向日市社会教育委員の会議	
日 時	令和6年2月2日（火）午前10時～同11時55分
場 所	永守重信市民会館 第1会議室
出席委員	中本委員、高畑委員、横田委員、吉岡委員、田賀委員、河村委員、定金委員、淀野委員、池田委員、中西委員
欠席委員	植田委員、田邊委員
事 務 局	山本教育長、清水教育部長、長谷川副部長兼生涯学習課長、芦田図書館長、北山天文館長、里見文化資料館担当課長、中央公民館長、教育総務課員、生涯学習課員
内 容	議題1 令和5年度社会教育関係事業報告書について 議題2 令和6年度社会教育指導の重点（案）について 議題3 令和6年度社会教育関係団体への補助金（予算案）について
教育長	【開会】 ○開会挨拶
委員長	○挨拶
委 員	○議題1 令和5年度社会教育関係事業報告書について －生涯学習課、中央公民館、図書館、文化資料館、天文館、教育総務課文化財係の各事業について順次説明－  －質疑応答－  言葉の使い方について、報告書の中で「同和」となっているのは「同和問題」が用語として正しいので、気をつけられたい。また第1回の人権研修会だが、同和問題や同和問題の歴史だけでなく、他の人権問題についてもアニメ映画を題材にして、考え学ぶことのできる内容であったように思う。また、第2回の人権研修会では、講師の生い立ちから、日本在住の外国人や部落に対する差別を学んだ。第2回でも「同和」ではなく、「同和問題」が正しいので訂正した方がいい。
生涯学習課長	ご指摘のとおり「同和問題」という表記が正しいので、改めたい。
委 員	留守家庭児童会では指導員を対象にした研修を行っているとのことだが、どのような内容なのか。また、不登校やいじめなど色々な問題を抱えた子ども達がいる中で、留守家庭児童会に所属している指導員は日々大変な業務だと思う。指導員の責任者のみ対象にしているのか、年間何回実施しているのか具体的なところを確認したい。

生涯学習課長	<p>毎月、各児童会の主任指導員を集めた会議の際に、研修を行う場合があるほか、全職員を集めた研修を月1回行っている。内容は、様々な個性を持つ児童への接し方を学ぶことや、職員間、児童・保護者間など職場での対人関係ストレスを軽減するため、職員のメンタルヘルス、アンガーマネジメントなど幅広いテーマで研修している。</p> <p>また研修ではないが、特に配慮を必要とする児童への対処方法について専門機関から講師を呼び、個別事例に対し、対応方法などアドバイスをいただいている。</p>
委 員	<p>青少年健全育成連絡協議会と共催で行われた家庭教育講座の参加人数だが、10人と少ない。人権研修会は2回ともPTAと共催で行われており、それぞれ32人と23人である。人権研修会に比べると同じ共催で行われたのに参加人数が少ない。参加について、共催の各団体に参加の動員というか各団体何人ずつ参加を願うなど、積極的に声かけをされたと思うが、青少年健全育成連絡協議会にはどのような依頼したのか。</p>
生涯学習課員	<p>青少年健全育成連絡協議会の加入団体には郵送等でご案内は差し上げているが、PTAのように動員といった形の積極的な声かけはしていない。</p>
生涯学習課長	<p>今年の家庭教育講座は就学前児童など低年齢の保護者に向けた内容で、講演の後、小グループに分かれ、参加者同士での座談会の時間もあつた。青少年健全育成連絡協議会の加入団体には、中学生以上の青少年に関わられている団体もあり、なかなか全体に声かけをするのは難しいと感じている。</p>
委 員	<p>では、なぜ青少年健全育成連絡協議会と共催しているのか。また今回の講演のテーマは低年齢層だけでなく、広い年齢層の誰もが知識として学び、知るべき内容であつた。</p> <p>事務局としては、青少年健全育成連絡協議会となぜ共催しているのか、考えていただきたい。</p>
生涯学習課長	<p>今の時代は子育て、孫育てと年齢に関係なく子どもの成長に関わる時代であり、今後とも年齢層にとらわれることなく、時代に即した講演内容を意識し、また加入団体へも積極的に働きかけていきたい。</p>
委 員	<p>中央公民館だが名称はあるが、建物はない。例えば、インターネットで建物を検索すると以前にあつた場所、現向日消防署があるところが表示される。これはいつ解消されるのか。建物がないのに、館名が残っているこの状態はいつ解消されるのか。</p>
教育部長	<p>以前は市民会館と中央公民館は併設していたが、今は永守重信市民会館となっており、中央公民館という表記はないが、中央公民館や地区公民館の登録団体が市民会館を使用する場合は、中央公民館として使用いただいている。旧市民会館同様に使用いただくために、条例改正等を行った。また、中央公民館は教育委員会の一つの課であり、その事務等にあたっている。ただ、わかりづらいという声もいただい</p>

	<p>ているので、現状をわかりやすくするよう、広報していきたい。</p>
委 員	<p>それでは、中央公民館の物理的拠点はどこになるのか。</p>
教育部長	<p>場所としてはないが、従前どおり登録団体の方々には、中央公民館として使っていただけるようにしている。</p>
委 員	<p>箱はないが、中身があるということか。それならば、広報誌などの紙面を使って、そのことがわかりやすく市民に伝わるように工夫されてはいかがか。</p>
教育部長	<p>市のホームページには記載しているが、十分に周知できていない。また色々な機会を活用して周知を図っていきたい。</p>
委 員	<p>建物名を使って事業をするというのは、矛盾している。事業内容に合うように中央公民館という名称を変更願いたい。</p>
委 員	<p>昨年も、この場で中央公民館を取り上げて質問したが、建物である箱と事業という機能の問題だと思う。公民館法の規定等もあり、なかなか明確な選択ができないのかもしれないが、この状態をわかりやすく市民に向けて広報願いたい。</p>
委 員	<p>永守重信市民会館の下に、中央公民館と小さくても表記があれば、わかりやすい話だと思うが、寄付で建設された現実もあり、それが叶わないのだと察する。表記できない理由もこの場で共有理解できればと思う。</p>
委 員	<p>「向日市の教育」の組織図を見ると、中央公民館、地区公民館とある。ただ、中央公民館は組織としてあって、箱物はないと理解していた。事業の開催は、生涯学習課の中にある中央公民館という係だと思っていた。</p>
教育部長	<p>生涯学習課の業務には社会教育施設に関することも含まれている。そのため昨年10月の組織改正を受けて、よりわかりやすく表記するようにした。また中央公民館には、事業を実施するだけでなく、地区公民館の連絡調整や施設維持管理等の業務も担っている。</p>
委 員	<p>森本公民館の参加人数41人と報告があったが、資料には定員30人とあるが、41人で間違いはないのか。</p>
中央公民館長	<p>41人で間違いはない。定員30人とは資料を準備した数である。</p>
委 員	<p>図書館事業のレファレンスサービスの利用64件のうち、中学生から大学生の若者世代の利用状況はどの程度か。今後の学校教育でも活用していきたいと思うので、分かる範囲で教えていただきたい。</p>
図書館長	<p>レファレンス利用者の年齢は統計をとっていない。即時回答が難しく、調査に時</p>

	<p>間を要するものについては、レファレンス記録をとっているが、それが以外は、処理数のカウントのみにしている。ただ、日々対応している中では、児童から大学生の利用は夏休み期間中が多いように感じる。通年で見ると大人の方の利用が多い傾向にある。</p>
委員	<p>定例観望会の申込方法だが現在、往復はがきのみであり、これから新規の方にも便利にしようとするインターネットなどの受付方法が有効だと思いがいかがか。</p>
天文館長	<p>現在は、往復はがきと窓口での受付を行っている。窓口受付でも、官製ハガキを一枚持参いただくという手間をおかけしている。今後はウェブで一般投影から各事業についても受付する方法に移行できないか、他市等の天文館の先進事例をみながら、現在検討を進めている。</p>
委員	<p>団体投影の参加者が市外から7割を占めており、向日市の天文館も他の有名な天文館同様に人気があるのだと実感した。更に市外に向けて、積極的に向日市天文館をPRしていただきたい。また長岡京跡にまつわる子ども向け事業も開催される。これについても市内はじめ、他市町村の住民に対しても天文館の取組について周知を図っていただきたい。</p>
天文館長	<p>2月に行う「キッズプラネタリウム」については、市内の小学生が見学できるように市内学校と調整を図っている。今、教育委員会内で図書館や文化資料館と協力しながら様々な取組を試みており、今後とも新聞社などメディアを活用し周知していきたい。</p>
委員	<p>「キッズプラネタリウム」は幼児不可となっている。内容が小学生以上向けなのかと思うが、幼児が参加できないのは残念に感じる。</p>
天文館長	<p>表記の仕方や対象年齢など今後検討していきたい。</p>
委員	<p>古墳の団体見学において、市内小学校のうち、3向小は3年生となっている。他の小学校は6年生なのに3向小はなにか理由があるのか。</p>
教育総務課員	<p>こちらとしても6年生の歴史の授業で古墳時代を学ぶ時期に合わせて見学を実施しており、3年生が来ることは想定していなかった。しかし6年生に限定しているわけではないので受け入れた。</p>
委員	<p>想像するに、3年生は自分たちの町、施設など地域を調べ、学ぶ機会があるので、それに関連して見学をしたのではないかと思われる。</p>
	<p>○議題2 令和6年度向日市の教育（指導の重点）（案）について —学校教育、社会教育について順次説明—</p>

－質疑応答－

委員	1 ページ、自立・協働のところの修正点に「新たな価値を創造する」とある。新たな価値というのに違和感がある。多様な価値観を創造するというのではイメージができるが、学校教育において、価値を創造するというのには具体的には何を想定しているのか。何を作っていくことをイメージしているのか。
学校教育課担当課長	将来にわたり、社会のしくみやものごとが大きく変化し、既存の考え方ややり方では通用しなくなる社会が到来する。それを見据えて新しいものや考え方を作り、それを未来に活かしていくといったイメージを持っている。子ども達にそういったことができる人材になれるように指導や教育の充実を図っていきたい。
委員	そういった趣旨ならば、「新たな社会を創造していく人材の育成」といった表記の方がいいのではないかと。「価値」には経済的、金銭的な意味があるので、「価値」という文言が教育にふさわしいのかが気にかかる。
学校教育課担当課長	提案いただいたことについて持ち帰り、変更の必要があれば、次回の教育委員会に提出していきたい。
委員	5 頁、健やかな身体の育成の（6）で「喫煙・飲酒・薬物乱用」から「性教育」までについて、特に配慮すべき事項として、専門機関と連携し系統的総合的な指導と書かれているが、できるならば小中学校一貫した「人権教育」、「性教育」目指していただきたい。
学校教育課担当課長	小中の9年間を見通した系統的な指導は必要だと考えている。どのように「向日市の教育」の文章中に表現するのか、今ここですぐには回答できないが、一旦持ち帰り、変更の必要があれば、先の提案とともに再考したい。
委員	参考までに話すと旧大阪市立生野小学校が小中9年間とおして「人権学習」に取り組んだ結果として、いじめはなぜだめなのか？大人だと、すぐには答えに窮することでも「いじめは人権侵害だからだめ」と即答する子ども達に育てている。「性教育」についても小学1年でパーソナルスペースの考え方から順に学んでいる。 文科省から優秀校として評価をされている。向日市でもぜひ指導の仕方を取り入れてほしい。
学校教育課担当課長	お話いただいたことは大切なことだと感じている。自立・協働の下支えになっているのは人権尊重でその上に様々な学びがある。一番大切にしていきたい。
委員	非認知能力とは、学力のように数値で表すことができることに対して、数値化できないコミュニケーション能力などのことをさすのか。
学校教育課担当課長	認知能力とは、知識の領域や技能の習得度など学力調査・検査により数値で示すことができる力と定義されている。また、非認知能力とは、コミュニケーション能

<p>委員</p> <p>生涯学習課長</p> <p>生涯学習課員</p>	<p>力や自尊心など、認知能力に対して位置づけられている。その文言を文面に掲載している。</p> <p>○議題3 令和6年度社会教育関係団体への補助金（予算案）について</p> <p>－小中学校PTA、青少年健全育成関係団体、子ども会、スポーツ関係団体への補助金交付について説明－</p> <p>－質疑応答－</p> <p>スポーツ振興関係の向日市スポーツ文化協会と向日市少年スポーツ団体への補助金が昨年度に比べて減少しているのはなぜか。</p> <p>向日市スポーツ文化協会への補助金については、これまでから100万円単位の補助額変動は毎年ある。今回についてはコロナ禍において余剰金が発生したことにより、公益法人として調整が必要となり、減額に至った。</p> <p>向日市少年スポーツ団体への補助金については、昨年度まで既存の8団体に加え新規登録団体を1団体と見越し、合計9団体分の予算を確保していたが、例年来年度は既存8団体分の補助額となった。</p> <p>【閉 会】</p>
---------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------